

児童相談所関連研修「児童福祉司任用前講習会・指定講習会」

【第1回】	【実施日】	10月13日(木)、14日(金)、17日(月)、18日(火)、 20日(木)、21日(金)、24日(月) 各日9:00~17:00
	【受講決定者数】	59名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・権利擁護では子どもの声に耳を傾け、話をよく聴き、代弁者になるとともに、保護者の気持ちを聞いてどうしたいかを共に考えることが大切だと学びました。 ・児童相談所と区市町村の役割や連携体制など、漠然としてわかりにくい部分を今回の研修で具体的に学ぶことができました。 ・児童自立支援施設の歴史、概要について学ぶことができ、とても興味深かったです。実際に日々現場で子どもと向き合ってきた講師の言葉だからこそ伝わってくるものがありました。 ・反応性愛着障害とADHDの類似点と相違点を具体的に学べたことで、児童へのアセスメントの視点が広がりました。 ・家庭が安全、安心の時の状態を維持するための支援として、家族の強みも引き出していくことが大切だと学びました。 ・歴史を通して虐待の認識の変化、諸外国との比較から日本の虐待対応について学ぶことができ、今までと違った視点から虐待について知ることができ興味深かったです。
【第2回】	【実施日】	12月5日(月)、6日(火)、12日(月)、13日(火)、 14日(水)、19日(月)、20日(火) 各日9:00~17:00
	【受講決定者数】	39名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・児童福祉、児童虐待について全体像を理解することができて良かったです。講師の方々もスペシャリストが集まっていて濃い内容でした。 ・グループワークを通じて新たな視点を学ぶことや他の自治体の実際の取り組みについて知ることができとても良かったと思います。 ・事例検討を通し、ケースに関わる各連携機関の役割分担や情報共有がいかに重要であるかを改めて感じました。 ・児童福祉分野における法律の基本的な知識について、ポイントを押さえて学ぶことができた。また、ケース記録の書き方のポイントについても学ぶことができた。